

急激な気温変動に悩まされた3月でしたが、ようやく春めいてきました。令和6年度も残すところ数日となり、今年度事業のまとめや令和7年度事業の準備にお忙しいことと思います。

今回は、妊産婦メンタルヘルス支援体制ネットワーク構築事業、3歳児健診における視覚検査実施状況調査の結果等についてです。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

…妊産婦のメンタルヘルス支援体制ネットワーク構築事業について…

県内の妊産婦のメンタルヘルスに係る状況を踏まえ、国の補助事業を活用し、妊産婦のメンタルヘルス支援体制ネットワーク構築事業を新年度より開始します。

【県内の状況】

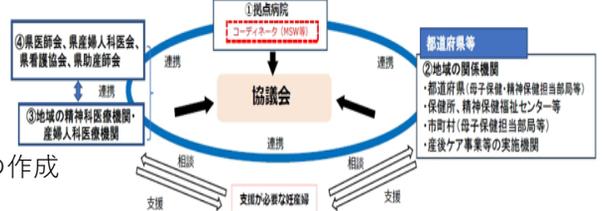
- 産後うつ等の精神不調を抱える妊産婦が、身近な精神科医療機関に受診するまでに数か月の予約待ちなど時間を要する
- 市町村等地域支援関係者が、精神不調を抱える妊産婦の受診可能な医療機関が分からない 等

【ネットワーク事業の概要】

妊産婦のメンタルヘルスの診療に係る中核的な精神科医療機関（拠点病院）等に、妊産婦等のメンタルヘルス支援に関するコーディネーターを配置し、各精神科医療機関や産婦人科医療機関、地域の関係機関と連携したネットワーク体制の構築を図る

【主な取組】

- コーディネーターの配置
地域支援関係者機関等からの相談対応・調整等
- 地域の診療体制の見える化・整備
産科医療機関から精神科医療機関等への情報共有ツールの作成
産科医療機関、精神科医療機関の担当者リストの作成
- 症例検討の実施
事例への対応力を高めるため、支援関係機関向けの症例検討会の実施
- 保健師、助産師、看護師等の専門職のスキルアップ研修の開催



…3歳児健診における視覚検査の実施状況調査の結果について…

3歳児健康診査における視覚検査の実施状況調査の結果（3/12付メール通知済）について、抜粋して紹介します。詳細については配信された集計表をご覧ください。

(R5年度)



	屈折検査導入		視覚検査 受診率	要精検率	精検受診 率
	市町村数	率			
全国	1,509	86.8	96.1	11.5	74.3
長野県	71	92.2	97.0	13.2	77.3

全国平均より長野県の屈折検査導入率は高い状況ですが、未実施の市町村は、屈折検査機器等の整備を行う際に活用可能な補助事業（母子保健対策強化事業）の活用など、実施に向けご検討ください。

	精密検査結果（率）					※重複診断あり
	受診児数	屈折異常	斜視	弱視	その他	
長野県	1,342	547(40.8)	53(3.9)	137(10.2)	26(1.9)	183(13.6)



長野県の精検受診率は77.3%で、340名あまりの3歳児が精検未受診の状況です。精検の結果、547人（40.8%）の児が屈折異常と診断されていることを踏まえると、未受診者のフォローが必要と思われます。弱視や目の異常の見逃しがなく、早期に適切な治療につながるよう、精検受診率100%を目標に保護者への支援をお願いします。

…母子健康手帳様式の改定について…

母子保健法施行規則（府令）の一部が改正され、令和7年4月1日から施行されます。

また、府令様式以外の任意記載事項様式についても示されていますので、市町村で母子健康手帳の作成にあたり適宜参考としていただきますようお願いいたします。（1/15付メール通知済）

【改定の内容】

- 新生児聴覚検査の記録の記載にサイトメガロウイルス検査の項目を追加
- 令和5年乳幼児身体発育調査の結果に基づき、乳幼児身体発育曲線及び幼児の身長体重曲線の改正

乳幼児身体発育曲線は、1,000g未満で出生されたお子さんの記録もできるようにOgからのグラフとなっています。（母子健康手帳の様式） <https://www.cfa.go.jp/policies/boshihoken/techou>

母子健康手帳の改正について（補足）

【新生児聴覚検査について】

新生児聴覚検査の確認検査でリファー（再検査）となった場合、生後3週間以内に先天性サイトメガロウイルス感染症の検査を行うことが**強く推奨**されています。

先天性サイトメガロウイルス感染症は、生後早期からの抗ウイルス薬治療が重要です。

長野県においても産科医療機関等において、新生児聴覚スクリーニング検査の再検査で**サイトメガロウイルス検査**を実施し、陽性だった場合に、専門医療機関へ紹介する体制ができています。

（新生児聴覚検査ハンドブック 6頁）

<https://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-chippoi/hoshichika/documents/2020handbook.pdf>



妊産婦への啓発のため、感染予防リーフレットも妊婦の面談時等に活用してください。

（リーフレット）

<http://cmvtoxoumin.jp/download/>

【令和5年度乳幼児身体発育調査の概要(抜粋)】

- 平成22年調査との比較
 - ・体重、身長及び頭囲の平均に大きな変化はない
 - ・生後1年後の乳児で一語以上の言葉を話す、と回答した割合が低下
 - ・母乳栄養の割合が低下
 - ・妊娠中の喫煙・飲酒とも減少
- 妊娠中の**貧血の者の割合が16.6%**
- 妊娠前のBMIに応じた妊娠中の**体重増加**は「妊娠中の体重増加指導の目安」に示す増加量よりも**過小な者が多い**（下表）

妊娠前のBMI	体重増加指導の目安	体重増加量	割合
～18.5未満	12～15kg	12kg未満	61.9
18.5～25.0未満	10～13kg	10kg未満	44.8
25.0～30.0未満	7～10kg	7kg未満	43.3
30.0～	～5kg	5kg未満	53.1

「子どもの健康と環境に関する全国調査」（環境省）によると、妊娠初期～妊娠中期、妊娠中期～妊娠後期の妊娠期に応じた適切な体重増加が、低出生体重児や巨大児のリスク軽減に影響するとの報告もあります。伴走型支援での保健指導にお役立てください。

（R6年度母子保健指導者養成研修より抜粋）

（令和5年乳幼児身体発育調査結果の概要）

<https://www.cfa.go.jp/policies/boshihoken/r5-nyuuyoujityousa>

低出生体重児向け母子健康手帳サブブック

「ながのリトルベビーハンドブック『たいせつなきみ』」について

ながのリトルベビーハンドブック『たいせつなきみ』は、医療機関等での配布を開始してから約1年間が経過し、必要とされるお母さんや、ご家族に活用されています。市町村での新生児訪問や乳児健診において、1,000g未満のお子さんを出産されたご家族で冊子が配布されておらず、必要と思われる方がおりましたら、出産された医療機関等へお問い合わせください。

Webサイト「妊活ながの」に動画を掲載しました

信州大学医学部附属病院薬剤部にご協力いただき、動画「妊娠とくすりについて」を作成しました。持病のある方へのプレコンセプションケア、薬と妊娠・胎児への影響について、優しく解説していただいていますので、ぜひご覧いただき、住民の皆様への広報等をお願いします。

（妊活ながの）<https://ninkatsu.pref.nagano.lg.jp/topics/734/>

保健・疾病対策課の課名とアドレス、母子保健係アドレスが変わります。

R7年4月から、保健・疾病対策課と感染症対策課が統合され、課名・アドレスが変わります。

新課名：**疾病・感染症対策課**

新課アドレス：shippei-kansen@pref.nagano.lg.jp

新母子保健係アドレス：

boshi-hoken@pref.nagano.lg.jp

よろしくお願ひします。



母子保健推進員から

母子保健推進員として2年間の短い間でしたが、長野県の母子保健業務に携わらせていただきました。右も左もわからない「井の中の蛙」状態だった私には、とても学びの多い2年間でした。

国の少子化対策の影響もあって、母子保健法改正等の激しい近年だったと感じています。その度、市町村の保健師の皆さんは大変な思いをされているのではないかと想像していました。これからもいろいろな変化が押し寄せてきますが、皆様が楽しく母子保健に取り組めることを願っております。2年間ありがとうございました。（嶋田）

お読みいただいたご感想・ご意見をお寄せください。お待ちしております。

担当圏域	母子保健推進員	連絡先
東信・北信	森 谷	長野県庁 保健・疾病対策課 026-235-7141（直通電話）
中信・南信	嶋 田	